

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	併設の施設、隣接の保育所等との交流が主であり地域の行事に参加する事はなかったが、今年地域の交流に参加させて頂いた。	地域の行事へ参加する。	地域の行事や活動の情報を収集し、積極的に出かけて交流を図る。 今年、鬼火焚きに参加して交流が持てた。	6ヶ月
2	35	火災、災害時の避難訓練を年2回以上行っているが法人内だけである。近隣の保育園との協力関係はできているが夜間の対応は期待できない。	地域住民の協力体制を得る。	地域の行事に参加し、交流を図りながら、グループホームの事を理解してもらい協力体制を築いていく。	6ヶ月
3	33	重度化した際の対応は契約時、口頭にて説明している。重度化により他の支援が必要な場合は、家族、主治医に相談しながら決定している。	重度化や終末期に関しての方針を文章化する。	グループホームの案内書に記載する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。